

今日はまずフェアトレードって何？というところから説明したいと思います。

フェアトレードとは

FAIR「フェア」な TRADE「トレード」

つまり、「公平」な「貿易」という意味です。

簡単に言うと、フェアトレードによって、みんながハッピーになるということです。

カカオを例に考えてみたいと思います。

実際に考えてみよう！



フェアトレ博士

発展途上国では1400万人もの方がカカオ生産によって生計を立てていると言われています。日本人も大好きなチョコレート。その原料であるカカオ豆はどこでどのように作られて、私たちのもとへ届けられているのでしょうか。



カカオ

発展途上国が抱える深刻な問題の一つに児童労働



働があります。その数は2億1800万人。実に、世界の子供の7人に1人にあたります。その原因の1つとして、カカオ豆の農園の経済的貧困があります。



途上国の生産者は、情報や技術が少ないために弱い立場におかれています。そのため、苦しい暮らしからなかなか抜け出せずにいるのです。世界では、およそ10億人が1日100円ぐらいで生活をしているそうです。



どうしたらみんながハッピーになれるのでしょうか。このような仕組みになっています。



生産者から輸入業者へと販売され、製造販売業へ移ります。ここでは、取引された原材料をほかのものと区別して、製造を行い、フェアトレード認証ラベルを貼って販売します。そして、最後は私たち消費者がフェアトレード商品を選ぶことで成り立ちます。

毎日の行動から、世界をより良い方向へ変える重要なカギは私たち消費者の選択にあるのです